



東京理科大学

所在地 東京都新宿区神楽坂 1 - 3 (〒162-8601)

電話 : 03-3260-4271 (代表)

大学ホームページ : <http://www.tus.ac.jp/>

【沿革】

- 明治14年 東京大学理学部の卒業生ら21名により東京理科大学の前身「東京物理学講習所」(明治16年に東京物理学校と改称)が設立。
- 大正4年 財団法人東京物理学校設立
- 昭和24年 学制改革により東京理科大学と改称。
- 昭和35年 薬学部設置
- 昭和37年 工学部設置
- 昭和42年 理工学部設置
- 昭和51年 工学部第二部設置
- 昭和62年 基礎工学部設置
- 平成5年 経営学部設置
- 平成16年 専門職大学院設置
- 平成28年 創立135周年

【学長メッセージ】

本学では1881(明治14)年の創立当初から「真の実力をつけた者のみ卒業させる」という実力主義を貫いています。「実力」とは、学生それぞれのビジョンを実現するためのベースとなります。教育・研究に熱心な教員のもと、最良の環境でしっかりしたベースを培うことで、科学技術によって、社会や未来に新しい何かを生み出すことができる人材の育成を行っています。

また、本学では「自然・人間・社会とこれらの調和的発展のための科学と技術の創造」という教育研究理念のもと、理工系の専門領域にとどまらず広い視野で人類の未来を考えることができる科学技術者の育成を目指しています。そこで、幅広い視野やセンスを育む基礎科目と教養科目を重視し、積極的に国際交流、学術交流をはかっています。

これらの課程を経て、幅広い実力を培った卒業生は社会から高い評価を得ており、毎年好調な就職実績に繋がっています。理工系企業への就職はもちろん、公務員、教員としても活躍の場を広げています。

【設置学部・学科案内】

理学部第一部・第二部

数学科※、物理学科※、化学科※、応用数学科、応用物理学科、応用化学科

今日の理学の発展を先取りする形で、数学・物理学・化学の3分野について基礎系・応用系学科を設置しています。

○学科は、第二部併設学科

工学部

建築学科、工業化学科、電気工学科、情報工学科、機械工学科

現代の工業技術のベースとなる数学・物理学・化学など基礎学問を徹底的に理解し、専門的分野を学んでいきます。

薬学部

薬学科、生命創薬科学科

「医薬分子をとおして人間の健康を守る」という理念を追求するためには、薬を創ること(創薬)、薬を適正に使うこと(医療薬学)の2つの分野が必要です。「創薬」は4年制の生命創薬科学科で、「医療薬学」は薬剤師養成の6年制の薬学科で教育・研究します。

理工学部

数学科、物理学科、情報科学科、応用生物科学科、建築学科、先端化学科、電気電子情報工学科、経営工学科、機械工学科、土木工学科

理学と工学を適切に関連させた10学科で構成され、探求心と創造性に富む研究者、技術者、教育者の育成を目指しています。

基礎工学部

電子応用工学科、材料工学科、生物工学科

創造性に富む人材の養成を目指し、1年次の教育を北海道・長万部キャンパスにて全寮制のもとで行ない、コンピュータや語学教育にも力を入れていきます。

経営学部

経営学科、ビジネスエコノミクス学科

膨大なデータを分析する力、それを基に事業を構想する力、さらにそれを実践する力を養います。

各キャンパスアクセス

【神楽坂キャンパス】

神楽坂校舎

JR総武線、東京メトロ有楽町線・東西線・南北線、都営大江戸線「飯田橋」駅下車、徒歩3分

富士見校舎

東京メトロ半蔵門線・東西線、都営新宿線「九段下」駅下車、徒歩8分 / JR総武線「飯田橋」駅下車、徒歩10分

【葛飾キャンパス】

JR常磐線(東京メトロ千代田線)「金町」駅 / 京成金町線「京成金町」駅下車、徒歩8分

【野田キャンパス】

東武野田線(東武アーバンパークライン)「運河」駅下車、徒歩5分

【長万部キャンパス】

JR函館本線・室蘭本線「長万部」駅下車、徒歩15分・車5分

○入試制度

一般入試

[A方式入学試験]

「大学入試センター試験」を利用した制度です。全学部で実施します。

[B方式入学試験]

本学独自の入学試験です。全学部で実施します。

[C方式入学試験]

「大学入試センター試験」と本学独自の入学試験を併用した制度です。理学部第二部を除く全学部で実施します。

[グローバル方式入学試験]

英語の資格・検定試験のスコア・級を出願資格とする本学独自の入学試験です。理学部第二部を除く全学部で実施します。

利用できる英語の資格・検定試験のスコア・級に応じた加点等については、本学ホームページをご確認ください。

推薦入学

[指定校制推薦入学]

全学部で実施します。

[公募制推薦入学]

全学部で実施します。

公募制推薦入学は出身学校長（第二部は出身学校長または勤務先上司）からの推薦に基づき、書類審査、学術適正検査、面接などで入学者を選考する制度です。

[S S E 推薦入学]

理学部第一部の一部学科で実施します。文部科学省のスーパーサイエンスハイスクール事業や各種学術大会への参加等を通して、理数分野に強い関心を持った者を対象に設けられた推薦入試制度です。

○学 費（初年度納入金）

理学部第一部	1,555,000円～1,620,000円
工学部	1,620,000円
薬学部	1,900,000円～2,345,000円
理工学部	1,555,000円～1,637,000円
基礎工学部	1,670,000円
経営学部	1,354,000円
理学部第二部	890,000円～950,000円

上記は平成30年度の初年度納付金です。

○就職状況

景気の動向に左右されることなく毎年好調な就職実績を残しています。その就職先は電気・精密・輸送用機器、医薬・化粧品等の製造業のほか、卸・小売、金融・保険、通信、情報産業など、きわめて多岐にわたっています。また、伝統的に高い実績をもつ、中学・高校の教員、官民の研究機関における研究・技術職、地方・国家公務員として活躍する学生も多くいます。

《主な就職先》

東京都職員、キヤノン、日立製作所、富士通、アクセンチュア、ホンダ、トヨタ自動車、シミック、竹中工務店、NTTデータ、野村総合研究所、ソニー、JR東日本、ワークスアプリケーションズ、SCSK、NEC、デンソー、三菱電機、ソフトバンク、みずほフィナンシャルグループ、清水建設、パナソニック、KDDI、メイテック、NTT東日本、大和証券、日産自動車、新日鐵住金、NECソリューションイノベータ、三井住友銀行、アズビル、IHI、メディサイエンスプランニング、大和ハウス工業、大成建設、NTTコミュニケーションズ、リコー、オリンパス、JR東海、日本総合研究所、ダイキン工業、東京電力ホールディングス、NTTコムウェア、みずほ情報総研、TDK、セイコーエプソン、凸版印刷、東京エレクトロン、NHK、日野自動車、千葉県職員、埼玉県職員、いすゞ自動車、三菱自動車工業、イーピーエス、伊藤忠テクノソリューションズ、富士ソフト、NEXCO東日本、三井住友海上火災保険、富士電機、三菱東京UFJ銀行、大林組、TIS、フューチャーアーキテクト、日立システムズ、ヤマハ発動機 ほか

○大学院について

平成28年度の大学院進学者は1,555名。昼間学部の卒業生の進学率は49.4%にのぼります。また本学大学院への進学は約79%となっています。(平成29年3月現在)

各学部の進学率は以下の通りです。

学 部 名	卒業生	進学者数	進学率
理学部第一部	617	308	49.9%
工学部	497	302	60.8%
薬学部	158	79	50.0%
理工学部	1,078	533	49.4%
基礎工学部	295	194	65.8%
経営学部	238	7	2.9%
理学部第二部	321	89	27.7%
工学部第二部	224	43	19.2%
全 合 計	3,428	1,555	45.4%

○オープンキャンパス2017

開催場所・日時

神楽坂キャンパス 2017年8月9日(水) 9:30～15:00

野田キャンパス 2017年8月10日(木) 9:30～15:00

葛飾キャンパス 2017年8月11日(金・祝) 9:30～15:30

実施内容

学科説明会・模擬講義・研究室見学・個別進学相談・大学説明会 ほか

各キャンパスの実施学部学科、内容などの詳細については本学ホームページをご確認ください。

大学ホームページ：<http://www.tus.ac.jp/>

E-mail：nyugaku@admin.tus.ac.jp

入試センター直通：0120 - 188 - 139（フリーダイヤル）